



**EU
SPRING**

愛媛から世界をめざす
学生のための
博士人材育成プログラム

愛媛大学 次世代研究者 挑戦的 研究プログラム

公募説明資料
2026年秋選抜版



本事業の趣旨／【区分1～3】申請資格

EU SPRING趣旨	我が国の科学技術・イノベーションの創出を担う優れた博士後期課程学生に対し、自由に挑戦的な研究に専念するための経済的支援と、キャリア開発・育成コンテンツといった教育的支援等を行うことで、多様なキャリアパスで活躍できる博士人材へと導く。		
募集区分枠	区分1：日本人等枠	区分2：留学生等枠	区分3：社会人枠
区分概要	主として日本人学生	主として在留資格が「留学」の者	主として安定的・固定的収入がある者
申請資格①-入学時	2026年秋に入学又は進学予定の者		
申請資格①-研究科	◇理工学研究科 ◇連合農学研究科		◇理工学研究科 ◇連合農学研究科 ◇医学系研究科
申請資格②	優れた研究能力を有し、研究に専念する者		
申請資格③	我が国の科学技術・イノベーションの将来を担う優秀な志がある者		
申請資格④	日本国籍を有する者又は別表1に定める者	【申請資格】 申請資格があるかどうか迷われる方・ご自分の区分が分からない方は、事前にSPRING事務局にお問い合わせください。	以下いずれかに該当する者 ◇年額240 万以上の安定的・固定的収入があり、日本法人の職員等である者 ◇海外の非営利機関・法人にのみ所属する者 ◇国費外国人留学生のうち、政府所属の者 ◇別表1に定める者で、日本法人に籍がある者
申請不可条件	各区分に応じて申請不可の条件があるので、募集要項で確認のこと ²		

【区分1～3】選抜人数～支援内容

募集区分枠	区分 1 : 日本人等枠	区分 2 : 留学生等枠	区分 3 : 社会人枠
選抜人数	1名	3名	3名
支援期間 (学年ごとに継続審査あり)	3年間		医学専攻以外 : 3年間 医学専攻 : 4年間
研究奨励費 (生活費相当)	月額20万円 使途に制限なし	なし	
研究費	年額30万円		
海外活動支援	渡航費等を50万円まで1回支援		なし
必修科目	指定4科目4単位		なし
教育その他プログラム	激励会、成果発表会等あり		

【区分1～3】申請～選考

募集区分枠	区分 1：日本人等枠	区分 2：留学生等枠	区分 3：社会人枠
申請資料	①申請書 ②研究業績評価表 ③学業成績評価表 ④成績証明書 ⑤申請者評価書	①申請書 ②研究業績評価表 ③申請者評価書	①申請書 ②申請者評価書
申請上の注意	申請者は、事前に指導予定教員とよく打合せ、十分な余裕を持って、申請書などを教員へ送信すること。この際、SPRING 事務局の申請者把握のため、CCに専用メールアドレスを入れること。指導予定教員は、申請者評価書を作成して、提出期限までにファイルを送信すること。		
専用メールアドレス	spapply@stu.ehime-u.ac.jp		
提出期限	①②⑤：8/24 17:00 ③④：9/16 17:00	8/24 17:00	
選考評価基準	実施する研究 30点 優秀な志 20点 研究業績 30点 学業成績 20点 合計 100点	実施する研究 30点 優秀な志 20点 研究業績 30点 合計 80点	
選考結果の開示	9月下旬に申請者と指導予定教員にメールで通知		

【区分1～3】義務～注意点

募集区分枠	区分 1 : 日本人等枠	区分 2 : 留学生等枠	区分 3 : 社会人枠
SPRING学生の義務	①研究計画に基づき研究活動に専念 ②本学が指定する科目を履修し単位を修得 ③指導教員に研究活動の状況を定期的に報告 ④メンターによる面談を定期的に受ける ⑤学外に向けた研究成果の発表 ⑥研究倫理教育の受講 ⑦研究活動上の不正行為の防止等 ⑧離籍後10年間、キャリアの情報提供に協力		①← ②本学が指定する教育プログラムに参加 ③← ④免除 ⑤～⑧←
注意点	研究奨励費は、雑所得のため課税対象となるので、各自で毎年確定申告を行って納税する必要がある。また、親族に扶養されている方は、扶養を外れて国民健康保険等に参加し、保険料等を納付する必要がある。		
その他	国の指導により内容を変更する場合がある。		

【欠員補充枠】

申請資格～支援内容

募集区分枠	欠員補充枠
区分概要	主として在留資格が「留学」の者
申請資格①-入学時	2025年秋に入学又は進学した者
申請資格①-研究科	◇理工学研究科 ◇連合農学研究科
申請資格②	優れた研究能力を有し、研究に専念する者
申請資格③	我が国の科学技術・イノベーションの将来を担う優秀な志がある者
申請不可条件	申請不可の条件があるので、募集要項で確認のこと
選抜人数	1名
支援期間 (継続審査あり)	2年間
研究奨励費 (生活費相当)	なし
研究費	年額30万円
海外活動支援	渡航費等を50万円まで1回支援
必修科目	なし
教育その他プログラム	激励会、成果発表会等あり

【欠員補充枠】

申請～注意点

募集区分枠	欠員補充枠
申請資料	①申請書 ②研究業績評価表 ③申請者評価書
申請上の注意	申請者は、事前に指導予定教員とよく打合せ、十分な余裕を持って、申請書等を教員へ送信すること。この際、SPRING事務局の申請者把握のため、CCに専用メールアドレスを入れること。指導予定教員は、申請者評価書を作成して、提出期限までにファイルを送信すること。
専用メールアドレス	spapply@stu.ehime-u.ac.jp
提出期限	8/24 17:00
選考評価基準	実施する研究 30点 優秀な志 20点 研究業績 30点 合計 80点
選考結果の開示	9月下旬に申請者と指導教員にメールで通知
SPRING学生の義務	①研究計画に基づき研究活動に専念 ②指導教員に研究活動の状況を定期的に報告 ③メンターによる面談を定期的に受ける ④学外に向けた研究成果の発表 ⑤研究倫理教育の受講 ⑥研究活動上の不正行為の防止等 ⑦離籍後10年間、キャリアの情報提供に協力
その他	国の指導により内容を変更する場合がある。

指定必修科目

- 【区分1,2】 SPRING生は下記4科目を必修とし、履修すれば共通科目の各1単位を付与します。【区分3,区分2欠員補充枠は除く】

(連合農学研究科の選抜者は、連大必修・選択科目への単位読み替えを行います。)

C1 ファンダメンタル・アカデミックスキル科目 ～英語力の養成～《1単位》

リーディング・ライティング・プレゼンテーションといった各種演習を通じて、バランスの取れた総合的で実践的な英語力を養成する科目

【90分授業×8回】



C2 アドバンスド・アカデミックスキル科目 ～研究付帯力の養成～《1単位》

知財講義、論文作成講義、外部資金獲得演習、研究者交流、SDGs・異分野技術・DX関連セミナー等を通じて、研究に付帯すべき力を養成する科目

【90分授業×8回】



他のキャンパスや学会用務等により出席できない場合は、一部を除きビデオをご用意してしています。

C3 キャリアパス・ディベロップメント科目 ～キャリア形成力の養成～《1単位》

企業等の見学、コミュニケーション講義、本学OBとの交流、進路情報講義、グループワーク等を通じて、キャリア形成力を養成する科目

【90分授業×8回】



C4 リサーチ・インターンシップ科目 ～実社会の体験～《1単位》

企業等のインターンシップに参画し、課題の解決等に取り組むことで、研究開発の社会的意義、自己の総合能力、キャリア志向を認識する科目

【5日間30時間以上】



教育その他プログラム

■【全SPRING生】 激励会

大学役員より、SPRING学生に対し、今後の発展に向けた激励を行います。



■【区分3以外】 社会人力測定

学生の成長とSPRING事業の効果を可視化して検証するために、学年ごとに、社会人力の測定と分析を実施します。



Literacy × Competency

全体傾向

リテラシーとコンピテンシー

リテラシーとコンピテンシーは、21世紀の社会で生きるために必要な能力です。リテラシーは、情報を活用して問題を解決する能力であり、コンピテンシーは、知識とスキルを統合して問題を解決する能力です。

リテラシーとコンピテンシーは、21世紀の社会で生きるために必要な能力です。リテラシーは、情報を活用して問題を解決する能力であり、コンピテンシーは、知識とスキルを統合して問題を解決する能力です。

リテラシーとコンピテンシーは、21世紀の社会で生きるために必要な能力です。リテラシーは、情報を活用して問題を解決する能力であり、コンピテンシーは、知識とスキルを統合して問題を解決する能力です。

リテラシーとコンピテンシーは、21世紀の社会で生きるために必要な能力です。リテラシーは、情報を活用して問題を解決する能力であり、コンピテンシーは、知識とスキルを統合して問題を解決する能力です。

リテラシーとコンピテンシーは、21世紀の社会で生きるために必要な能力です。リテラシーは、情報を活用して問題を解決する能力であり、コンピテンシーは、知識とスキルを統合して問題を解決する能力です。

リテラシーとコンピテンシーは、21世紀の社会で生きるために必要な能力です。リテラシーは、情報を活用して問題を解決する能力であり、コンピテンシーは、知識とスキルを統合して問題を解決する能力です。

リテラシーとコンピテンシーは、21世紀の社会で生きるために必要な能力です。リテラシーは、情報を活用して問題を解決する能力であり、コンピテンシーは、知識とスキルを統合して問題を解決する能力です。

令和2年度7月1日調査
（文部科学省調査）



■【全SPRING生】 成果発表会等

本事業で得られた様々な成果を、発表会や異分野交流会において発表していただきます。



■【区分3以外】 メンターのフォロー

メンターが学生に対し、定期的に個人面談を行うとともに、指導教員や就職担当職員等と連携して、就職やメンタル面をフォローします。



募集に関するお問合せ先・Webページ

募集に関する相談から
提出まで全てこちらへ

SPRING事務局 募集専用メールアドレス⇒ spapply@stu.ehime-u.ac.jp
募集要項（日） https://careersupport.info.ehime-u.ac.jp/eu_spring/eu_spring-7663/
募集要項（英） https://careersupport.info.ehime-u.ac.jp/eu_spring/application-guidelines/

The screenshot shows the Japanese version of the recruitment page. The header includes the university logo and navigation links. The main heading is '募集要項' (Recruitment Details). Below it, the breadcrumb trail reads 'ホーム > EU SPRING募集 > 募集要項'. The section title '募集要項' is followed by a horizontal line. The content is organized into sections: '学生選抜' (Student Selection), followed by the application period: '【募集期間】2026年7月21日（火）～2026年8月24日（月） 17時必着'. There are three categories of recruitment: '区分1: 日本人等 2026年9月/10月入学予定生', '区分2: 留学生等 2026年9月/10月入学予定生', and '区分3: 社会人等 2026年9月/10月入学予定生'. Each category lists links for '募集要項 (PDF)', '申請書様式 (Word)', and '別表1 (Word)', along with an 'English version here' link.

The screenshot shows the English version of the recruitment page. The header includes the university logo and navigation links. The main heading is 'Application Guidelines'. Below it, the breadcrumb trail reads 'ホーム > EU SPRING募集 > Application Guidelines'. The section title 'Application Guidelines' is followed by a horizontal line. The content is organized into sections: 'Selection of EU SPRING Students', followed by the application period: '【Application period】 Tuesday, July 21, 2026, to Monday, August 24, 2026. Applications must be received by 5:00 p.m.'. There are two categories of recruitment: 'Category 2: International Students and Equivalent Students September/October 2026 Enrollment' and 'Category 3: Working Professionals September/October 2026 Enrollment'. Each category lists links for 'Application Guidelines (PDF)', 'Application Forms (Word)', and 'Appendix 1 (Word)', along with a 'Japanese version here' link.

2. 【研究計画】 ※適宜概念図を用いるなどして、わかりやすく記入してください。なお、本項目は2頁に収めてください。様式の変更・追加は不可、MS ゴシック 10P。

(1) 研究の位置づけ

取り組む研究の位置づけについて、当該分野の状況や課題等の背景、並びに本研究計画の着想に至った経緯も含めて記入してください。

(2) 研究目的・内容等

- ① 取り組む研究計画における研究目的、研究方法、研究内容について記入してください。
- ② どのような計画で、何を、どこまで明らかにしようとするのか、具体的に記入してください。
- ③ 研究の特色・独創的な点（先行研究等との比較、本研究の完成時に予想されるインパクト、将来の見通し等）にも触れてください。
- ④ 研究計画が所属研究室としての研究活動の一部と位置づけられる場合は申請者が担当する部分を明らかにしてください。
- ⑤ 研究計画の期間中に受入研究機関と異なる研究機関（外国の研究機関等を含む。）において研究に従事することも計画している場合は、具体的に記入してください。

(1) 研究の位置づけ

[タイトルなし]

(2) 研究目的・内容等

提出書類の注意点

以下、MSゴシック10ポイントとし、文字の大きさや改行幅など、様式の変更をしないでください。

英語版は、Times New Roman, 9-ptを指定しています。

【研究計画】

取り組もうとしている研究について、背景などもふまえ、適宜、図などを使いながら、専門外の研究者にも理解できるように、2ページ以内にまとめてください。

3. 人権の保護及び法令等の遵守への対応 ※本項目は0.5頁に収めてください。様式の変更・追加は不可。MS ゴシック 10P。
本欄には、「2. 研究計画」を遂行するにあたって、相手方の同意・協力を必要とする研究、個人情報の取り扱いの配慮を必要とする研究、生命倫理・安全対策に対する取組を必要とする研究など法令等に基づく手続が必要な研究が含まれている場合に、どのような対策と措置を講じるのか記入してください。例えば、個人情報を伴うアンケート調査・インタビュー調査、国内外の文化遺産の調査等、提供を受けた試料の使用、候選性を伴う研究、ヒト遺伝子解析研究、遺伝子組換え実験、動物実験など、研究機関内外の情報委員会や倫理委員会等における承認手続が必要となる調査・研究・実験などが対象となりますので手続の状況も具体的に記入してください。
なお、該当しない場合には、その旨記入してください。

4. 【研究遂行力の自己分析】 ※本項目は0.5頁に収めてください。様式の変更・追加は不可。MS ゴシック 10P。
本申請書記載の研究計画を含め、当該分野における(1)「研究に関する自身の強み」及び(2)「今後、博士人材として更なる発展のため必要と考えている要素」のそれぞれについて、これまで携わった研究活動における経験などを踏まえ、具体的に記入してください。

(※) 本行を含め、以下の斜体で記した説明文は申請書を作成する際には消去してください。

・下記(1)及び(2)の記入にあたっては、例えば、研究における主体性、発想力、問題解決力、知識の幅・深さ、技量、コミュニケーション力、プレゼンテーション力などの観点から、具体的に記入してください。

(1) 研究に関する自身の強み

(※) 本行を含め、以下の斜体で記した説明文は申請書を作成する際には消去してください。

・記述の根拠となるこれまでの研究活動の成果物(業績リストの論文等)も適宜示しながら強みを記入してください。

(2) 今後、博士人材として更なる発展のため必要と考えている要素

提出書類の注意点

【人権の保護及び法令等の遵守への対応】

研究機関の情報委員会や倫理委員会等で、承認手続が必要となる調査・研究・実験などが該当します。その内容や対処の方法などを記入してください。

なお、該当しない場合は、「該当なし」とだけ記載してください。

【研究遂行力の自己分析】

これまでの経験に裏打ちされた、ご自身の強みと、今後、涵養したいとお考えの要素について、0.5頁以内に簡潔に記入してください。。

5.【目指すキャリア】 ※各事項の字数制限はありませんが、全体で1頁に収めてください。様式の変更・追加は不可、MS ゴシック 10P。
本プログラムは、我が国の科学技術・イノベーションに貢献する人材を育成し、多様なキャリアパスで活躍できる博士人材へと導くことを目的としています。この目的に鑑み、(1)「日本の科学技術・イノベーションへの貢献方法」、(2)「就職希望」を記入してください。

(1) 日本の科学技術・イノベーションへの貢献方法

(※) 本行を含め、以下の斜体で記した説明文は申請書を作成する際には消去してください。

・現在の研究や修了後のキャリアの中で、どのようにして日本の科学技術・イノベーションに貢献しようと考えていますか。いつ、どこで、何を、どのようにして、を意識して説明してください。「日本の」科学技術ですので、ご注意ください。

(タイトルなし)

(2) 就職希望

◆修了後、就職を希望する職種を1つ選び、☑を付けてください。

- ☐ アカデミア・公的研究機関に就職したい
- ☐ どちらかというアカデミア・公的研究機関に就職したい
- ☐ どちらでもよい
- ☐ どちらかという民間企業に就職したい
- ☐ 民間企業に就職したい
- ☐ その他 ()

◆修了後、就職を希望する国を1つ選び、☑を付けてください。

- ☐ 日本(海外の日系企業を含む)で就職したい。
- ☐ どちらかという日本(海外の日系企業を含む)で就職したい
- ☐ どちらでもよい
- ☐ どちらかという日本以外で就職したい(国名:)
- ☐ 日本以外で就職したい(国名:)

提出書類の注意点

【目指すキャリア】

博士課程並びに修了して社会に出てから、どのように日本の科学技術・イノベーションに貢献していこうとするのか、お考えを書いてください。

留学生も「自国の」ではなく、「日本の」科学技術ですので、ご注意ください。

6. 【研究業績リスト】 ※全体でなるべく2頁以内に収めてください。MS ゴシック 10P。

① 提出〆切日より3年前までの業績を記載し、下記例にならって通し番号を付けてください。

② 成果物（論文等）を記入する場合は、それらを同定するに十分な情報を記入してください。

(1) 学会等での発表《国内学会、国際学会、シンポジウム・講演会等》に分類

口頭・ポスターの別、査読の有無を明らかにしてください。著者（プログラムに掲載の順番で全員を記載ください）、題名、発表した学会名、論文等の番号、場所、月・年を記載してください。（発表予定のものは除く。ただし、発表申し込みが受理されたものは記載してよい。）また、研究業績が掲載されている（申請者の名前が確認できる）ウェブページのURLを申請書に記載してください。公開されているページが複数ある場合は、主となるページを記載してください。公開されているページが無い場合は、発表が証明できる資料をPDFにして添付してください。

(2) 学術論文等《学術論文、総説・解説、その他に分類》

査読の有無を明らかにしてください。査読のある場合、採録決定済のものに限ります。著者（学術論文に掲載の順番で全員を記載ください）、題名、掲載誌名、巻号、開始頁～最終頁、発行年、DOI を記載してください。また、研究業績が掲載されているウェブページのURLを申請書に記載してください。公開されているページが複数ある場合は、主となるページを記載してください。学術論文がある場合はそのpdf ファイルを添付してください。

(3) 受賞等 受賞者名、受賞対象の内容（題目）、受賞学会名、受賞年を記載してください。その他があれば記載してください。エピソードも必ず添えてください。

(※) 本行を含め、以下の斜体で記した説明文は申請書を作成する際には消去してください。

- ・国内学会：自国内において、主に自国の研究者を対象に実施される大会。公用語は自国語。
- ・国際学会：基本的に世界の研究者を対象に実施される大会。自国で開催される場合も含む。公用語は英語等。
- ・フロンディング及びアブストラクトは採点の対象としません。
- ・ポスター発表に短い口頭発表が付随するものは、ポスター発表として記載・点数化してください。
- ・査読の有無は《学術論文》へ、査読無の記号は《その他》へ含めてください。
- ・特許取得・出願中のものについては、(2)学術論文等の《その他》に記載してください。
- ・受賞等：対象となる「受賞等」は、所属大学を除く第三者機関によるもののみです。

(1) 学会等での発表

《国内学会》

(1)-1 愛媛太郎・松山花子、“〇〇〇〇の開発”、〇〇学会年会、A-1、松山、2024年4月（ポスター、査読なし）https://*****/*****/****/****

(1)-2

《国際学会》

(1)-3 Taro EHIME, Hanako MATSUYAMA, “Development of 〇〇〇〇”, Int. Symp. of 〇〇, B-1, Matsuyama, April 2024（口頭、査読あり）https://*****/*****/****/****

《シンポジウム、講演会等》

(1)-4

(2) 学術論文等

《学術論文》

(2)-1 Taro EHIME, Hanako MATSUYAMA, “Development of 〇〇〇〇”, Journal of 〇〇〇〇, 100(5), 2024（査読あり）https://*****/*****/****/****

(2)-2

《総説・解説》

(2)-3

《その他》

(2)-4

(3) 受賞等

(3)-1 愛媛太郎、「〇〇〇〇の開発」、〇〇〇〇学会奨励賞（2024）

(3)-2

提出書類の注意点

【研究業績リスト】

提出〆切日より3年前（欠員補充枠は4年前）までの、研究関連業績を記載ください。
それより以前の研究業績は対象外ですので記載しないでください。

研究業績が掲載されているウェブページがあれば、URLを記載してください。学術論文等はPDFファイルを添付してください。

特許も記載できます。(2)学術論文等の《その他》に記載してください。

受賞は、所属大学からは対象外です。

区分3：社会人の方は、併せて業務実績も続いて記入してください。こちらは現在までの全てを記入してください。

研究業績評価表

	研究科	氏 名
本 人		
指導予定教員		

《申請者が点数化して記入し、指導予定教員がチェックしてください。》

(※) 本行を含め、以下の斜体で記した説明文は申請書を作成する際には消去してください。

・対象となる研究は、6. 【研究業績リスト】に記載したものです。通し番号の各研究の評価点を記入し、合算してください。

(1) 学会等での発表 [最大 10 点]

(1 発表毎に点数化のこと。発表申し込みが受理されたものを含む。本人の発表のみ。)

国内学会等での発表：口頭発表の場合 2 点、ポスター発表の場合 1 点

国際学会等での発表：口頭発表の場合 4 点、ポスター発表の場合 2 点

シンポジウム、講演会等での発表：口頭発表の場合 2 点、ポスター発表の場合 1 点

＜点数化記入例＞

[(1)-1] ○点 + [(1)-2] ○点 + … = 12 点 (⇒ 最大点以上なので 10 点)

評価点 (1) _____ 点

(2) 学術論文等 [最大 15 点]

(1 掲載ごとに点数化のこと。査読のある場合、採録決定済みのものを含む。)

学術論文誌（査読あり）への論文掲載：ファーストオーサーもしくはそれに相当する場合 6 点、他は 2 点

学術論文誌（査読なし）への論文掲載、総説・解説：ファーストオーサーの場合 2 点、他は 1 点

その他への掲載：1 点

＜点数化記入例＞

[(2)-1] ○点 + [(2)-2] ○点 + … = ○点

評価点 (2) _____ 点

(3) 受賞等 [最大 5 点]

(1 受賞ごとに点数化のこと。)

学会賞、奨励賞、論文賞、優秀講演賞、ポスター賞などの場合 3 点

＜点数化記入例＞

[(3)-1] ○点 + [(3)-2] ○点 + … = ○点

評価点 (3) _____ 点

研究業績評価点 《30 点満点》：評価点 (1) + 評価点 (2) + 評価点 (3) = _____ 点

提出書類の注意点

【研究業績評価表】

ご自分で、【研究業績リスト】に対応させて、それぞれの業績毎に点数をつけ、評価点を計算してください。

もし、点数の付け方に迷うことがあれば、事務局に連絡してください。

区分3：社会人の方は、これは提出不要です。

学業成績評価表

	研究科	氏 名
本 人		
指導予定教員		

※申請者が点数化して記入し、指導予定教員がチェックしてください。※

(※) 本行を含め、以下の斜線で記した説明文は申請書を作成する際には消去してください。

- ・対象となる科目は、大学院開講科目のみです。博士前期課程又は修士課程在学中に修得した学部開講科目の単位は対象外です。大学院開講科目のみで成績率を算定してください。
- ・成績率の構成が下記と異なる場合は事前に SPRING 事務局に連絡してください。個別に算出方法を通知します。

(1) 成績率を算出

$$\frac{\text{秀の取得単位数} \times 4 + \text{優の取得単位数} \times 3 + \text{良の取得単位数} \times 2 + \text{可の取得単位数}}{\text{全取得単位数}}$$

= 成績率 (小数点以下第2位四捨五入)

項 目	秀	優	良	可	合 計
取得単位数					<a>
係数	4	3	2	1	
取得単位数×係数					

$$\text{成績率} = \frac{\text{}}{\text{<a>}} = \frac{\quad}{\quad} = \quad (\text{小数点以下第2位四捨五入}) \approx \quad \text{<c>}$$

(2) 下表より評価点を適用

成績率<c>	~1.9	2.0	2.1	2.2	2.3	2.4	2.5	2.6	2.7	2.8	2.9
評価点	0	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
適用に●											

成績率<c>	3.0	3.1	3.2	3.3	3.4	3.5	3.6	3.7	3.8	3.9	4.0
評価点	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
適用に●											

学業成績評価点 《20点満点》 = _____ 点

提出書類の注意点

【学業成績評価表】 【区分1のみ】

評価点の計算は、愛媛大学を含め、多くの大学が採用している表のGP計算と同じ方式です。

もし、あなたの大学がこれとは違う基準の場合は、事務局に連絡してください。

Grade	秀	優	良	可	不可
Point	100 ~90	89 ~80	79 ~70	69 ~60	59 ~0
Grade Point 【表の係数】	4	3	2	1	0

【成績証明書】 【区分1のみ】

愛媛大学を含め、多くの大学は、成績証明書発行が8月24日の〆切には間に合いませんので、学業成績評価表と成績証明書を、9月16日（水）17時までに、指導予定教員を通じて提出してください。

EU SPRING 申請者に関する評価書

評価書作成者	氏 名	
	所属機関名	
	部 局 名	
	職 名	
申請者 氏名		
申請者との関係		指導予定教員
申請者の研究者としての実績、能力、将来性等、日本の科学技術・イノベーションの将来を担うに相応しい人物であるかどうか、指導予定教員としての所見を入力してください。		

[タイトルなし]

提出書類の注意点

【EU SPRING申請者に関する評価書】

これは、指導予定教員が作成してください。留学生についても日本語でOKです。

指導予定教員は、8月24日（月）17時までに、申請者から提出された申請書などと併せて、下記専用メールアドレスに送信してください。

spapply@stu.ehime-u.ac.jp